

**授業の概要**

歯の欠損に伴う咀嚼・発音などの機能低下の回復と顔貌の回復を図るとともに残存歯、顎堤粘膜および顎関節などを保護し、口腔に調和するように形態、機能の両面から修復、改善し、新たな病変の予防や口腔の保全を図るため生物学的理論および理工学的理論を多角的に理解する。

- 教科書：最新歯科技工士教本 有床義歯技工学（医歯薬出版）
- 授業時間：水曜日 18：50～19：35
- ファイアワー：永井 栄一 ([nagai.eiichi@nihon-u.ac.jp](mailto:nagai.eiichi@nihon-u.ac.jp)) 水曜日 17：00～17：45  
今井 秀行 ([imai.hideyuki@nihon-u.ac.jp](mailto:imai.hideyuki@nihon-u.ac.jp)) 水曜日 17：00～17：45
- 成績評価：前期：定期試験（40％）平常試験（10％）  
後期：定期試験（50％）で評価する。  
平常試験後に解説を行いフィードバックする。
- 注意事項：教科書および筆記用具を持参すること。
- 授業方法：講義形式、スライドとプリントを配付する。第15回に平常試験と解説を行う。
- 準備学習：講義項目について教科書を読み、学習到達目標を理解しておくこと。
- 準備学習時間：講義時間と同等の時間の予習と復習を各自で行うこと。
- 実務経験：永井 栄一：現在、在職している日本大学歯学部附属歯科病院局部床義歯科の経験を基に歯科医師の立場から、口腔内で機能する補綴装置を製作するために本教科で学ぶ理論が、どのように臨床で活かされているか、わかりやすく解説し、講義していく。

授業日・担当者	講義項目	学修到達目標
第1回4月3日 永井 栄一	1. 部分床義歯技工学概論	・平成30年度歯科技工士国家試験問題に解答し、内容の理解度を自分自身で確認できる。
第2回4月10日 永井 栄一	2. 部分床義歯設計の基本原則 1) 義歯動揺の最小化 2) 義歯破損の防止 3) 予防歯学的配慮 プリント配付	・部分床義歯の設計原則を説明できる。
第3回4月17日 永井 栄一	2. 部分床義歯設計の基本原則 1) 義歯動揺の最小化 2) 義歯破損の防止 3) 予防歯学的配慮	・部分床義歯の設計原則を列挙できる。

授業日・担当者	講義項目	学修到達目標
	プリント配付	
第4回4月24日 永井 栄一	3. 部分床義歯の構成要素 (1) 1) 支台装置 (教) pp. 114-157	<ul style="list-style-type: none"> <li>・直接支台装置と間接支台装置を列挙できる。</li> <li>・各種クラスプを説明できる。</li> <li>・環状鉤クラスプの種類と特徴を説明できる。</li> </ul>
第5回5月8日 永井 栄一 今井 秀行	3. 部分床義歯の構成要素 (2) 1) 支台装置 (教) pp. 114-157	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バー型クラスプの種類と特徴を説明できる。</li> <li>・レストの種類と目的を説明できる。</li> </ul>
第6回5月15日 永井 栄一 今井 秀行	3. 部分床義歯の構成要素 (3) 1) 支台装置 (教) pp. 114-157	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アタッチメントの種類と構造を説明できる。</li> <li>・テレスコープ義歯の種類と構造を説明できる。</li> <li>・補助支台装置の種類と目的を説明できる。</li> </ul>
第7回5月29日 永井 栄一 今井 秀行	3. 部分床義歯の構成要素 (4) 2) 連結子 (教) pp. 114-157	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大連結子, 小連結子の目的を列挙できる。</li> <li>・大連結子の種類と特徴を説明できる。</li> </ul>
第8回6月5日 永井 栄一 今井 秀行	3. 部分床義歯の構成要素 (5) 3) 義歯床 4) 人工歯 (教) pp. 114-157	<ul style="list-style-type: none"> <li>・義歯床, 人工歯の役割を説明できる。</li> </ul>
第9回6月12日 永井 栄一	4. 第1回～第8回まとめ (教) pp. 114-157	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回～8回の内容を総括し, 重要事項と新しい項目の理解度を確認できる。</li> </ul>
第10回6月19日 永井 栄一	5. 部分床義歯の印象採得に伴う技工作業 (教) pp. 158-167  6. 部分床義歯の咬合採得に伴う技工作業 (教) pp. 168-172	<ul style="list-style-type: none"> <li>・模型上の解剖学的ランドマークを列挙できる。</li> <li>・研究用模型, 個人トレーおよび作業用模型を説明できる。</li> <li>・咬合採得の目的を説明できる。</li> <li>・咬合床の役割を説明できる。</li> </ul>

授業日・担当者	講義項目	学修到達目標
第11回6月26日 永井 栄一 今井 秀行	7. クラスプの製作 (教) pp. 173-193	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ サベイヤーの使用目的と構造を説明できる。</li> <li>・ クラスプの製作方法を説明できる。</li> </ul>
第12回7月3日 永井 栄一 今井 秀行	8. バーの製作 (教) pp. 194-200	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 鋳造バーの製作法を説明できる。</li> <li>・ 屈曲バーの製作法を説明できる。</li> </ul>
第13回7月10日 永井 栄一 今井 秀行	9. 部分床義歯の人工歯 歯排列, 削合, 歯肉形成 (教) pp. 201-211	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 人工歯の選択に関わる要素を列挙できる。</li> <li>・ 人工歯排列方法を列挙できる。</li> <li>・ 歯肉形成の方法を説明できる。</li> </ul>
第14回7月17日 永井 栄一	10. 部分床義歯の埋没 と重合 (教) pp. 212-226	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 埋没の種類と方法を説明できる。</li> <li>・ 部分床義歯の埋没, 流蠟および重合方法を説明できる。</li> </ul>
第15回7月24日 永井 栄一	11. 前期まとめ 12. 平常試験と解説 プリント配付	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 部分床義歯について習得した知識を総合的に深めることができる。</li> <li>・ 第1回から第14回までの理解度を確認できる。</li> </ul>